

貸借対照表

北村化学産業株式会社
(令和4年9月30日現在)

資産の部		負債及び純資産の部	
科目	金額(千円)	科目	金額(千円)
(資産の部)	(16,837,239)	(負債の部)	(10,744,257)
<u>流動資産</u>	<u>10,183,497</u>	<u>流動負債</u>	<u>7,877,696</u>
現金及び預金	1,283,729	支払手形	251,810
受取手形	835,437	電子記録債権	1,265,861
電子記録債権	1,897,874	買掛金	4,021,522
売掛金	4,887,644	短期借入金	750,473
商品	1,083,424	一年以内に返済予定の長期借入金	923,573
未収金	96,157	未払金	334,759
前渡金	23,220	未払費用	80,941
前払費用	17,598	前受金	12,063
短期貸付金	72,405	仮受金	15,070
立替金	2,199	預り金	7,371
仮払金	10,437	リース債務	10,949
未収収益	2,356	未払法人税等	47,000
貸倒引当金	-28,987	賞与引当金	123,000
		役員賞与引当金	33,300
<u>固定資産</u>	<u>6,653,741</u>	<u>固定負債</u>	<u>2,866,561</u>
有形固定資産	1,933,035	長期借入金	1,515,334
建物	553,064	預り保証金	208,822
構築物	9,455	繰延税金負債	904,699
機械・装置	31,087	退職給付引当金	133,600
器具備品	38,111	役員退職引当金	104,105
土地	1,300,872		
リース資産	444	(純資産の部)	(6,092,981)
無形固定資産	36,742	<u>株主資本</u>	<u>4,250,774</u>
電話加入権	3,576	資本金	103,500
ソフトウェア	22,347		
リース資産	10,505	資本剰余金	1,064
特許権	312	資本準備金	1,064
投資その他の資産	4,683,964		
投資有価証券	3,747,500	利益剰余金	4,146,210
関係会社株式	79,336	利益準備金	25,875
差入保証金	724,250	圧縮積立金	533,521
役員生命保険	124,183	別途積立金	1,601,530
長期前払費用	3,161	繰越利益剰余金	1,985,284
更生債権等	1,187		
会員権	6,732	<u>評価・換算差額等</u>	<u>1,842,206</u>
貸倒引当金	-2,387	その他有価証券評価差額金	1,842,206
<u>資産合計</u>	<u>16,837,239</u>	<u>負債及び純資産合計</u>	<u>16,837,239</u>

損 益 計 算 書

北村化学産業株式会社

自 令和3年10月1日

至 令和4年9月30日

科 目	金 額 (千円)	
I. 売上高		
売 上 高	25,563,509	
不 動 産 賃 貸 収 入	293,230	25,856,739
II. 売上原価		
売 上 原 価	23,885,290	
不 動 産 賃 貸 原 価	91,461	23,976,751
売 上 総 利 益		1,879,987
III. 販売費及び一般管理費		1,588,916
営 業 利 益		291,070
IV. 営業外収益		
受 取 利 息	6,939	
受 取 配 当 金	165,638	
受 取 賃 貸 料	8,624	
為 替 差 益	17,456	
そ の 他 の 収 益	7,328	205,986
V. 営業外費用		
支 払 利 息	15,345	
売 上 割 引	13,972	
そ の 他 の 費 用	5,931	35,249
経 常 利 益		461,808
VI. 特別利益		
固 定 資 産 売 却 益	2,272	
投 資 有 価 証 券 売 却 益	13,499	15,772
VII. 特別損失		
貸 倒 損 失	1,190	
貸 倒 引 当 金 繰 入	3,111	4,302
税 引 前 当 期 純 利 益		473,278
法 人 税 ・ 住 民 税 及 び 事 業 税	142,683	
法 人 税 等 調 整 額	-11,218	131,465
当 期 純 利 益		341,813

株主資本等変動計算書

自 令和3年10月1日
至 令和4年9月30日
(単位:千円)

	株主資本										純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金				株主資本 合計	評価・換算差 額等	
		資本準備金	1,064		その他利益剰余金		利益剰余金 合計	2,114,396			
					圧縮 積立金	別途 積立金					
当期首残高	103,500	1,064	25,875	536,310	1,401,530	1,866,556	3,830,272	3,934,836	2,114,396	6,049,232	
事業年度中の変動額											
圧縮積立金取崩				-2,789		2,789					
別途積立金繰入					200,000	-200,000					
剰余金の配当						-25,875	-25,875	-25,875		-25,875	
当期純利益						341,813	341,813	341,813		341,813	
株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額(純額)									-272,190	-272,190	
事業年度中の変動額合計				-2,789	200,000	118,728	315,938	315,938	-272,190	43,748	
当期末残高	103,500	1,064	25,875	533,521	1,601,530	1,985,284	4,146,210	4,250,774	1,842,206	6,092,981	

注記表

重要な会計方針

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

関係会社株式：移動平均法による原価法

その他の有価証券

時価のあるもの：決算日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は、移動平均法により算定)

時価のないもの：移動平均法による原価法

2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法：移動平均法による原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）

3. 固定資産の減価償却の方法

- | | | |
|------------|-----------------------------|------|
| (1) 有形固定資産 | 平成10年4月1日以降取得の建物（建物附属設備は除く） | ：定額法 |
| | 平成28年4月1日以降取得の建物附属設備及び構築物 | ：定額法 |
| | 上記以外の有形固定資産（リース資産を除く） | ：定率法 |

(2) 無形固定資産 定額法（リース資産を除く）

(3) リース資産 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しています。なお、所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産はありません。

4. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金 債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率法、貸倒懸念債権及び破産更生債権については財務内容評価法により計上しております。

(2) 賞与引当金 従業員の賞与支給に充てるため、支給見込額の内、当期負担分に相当する金額を計上しております。

(3) 役員賞与引当金 役員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

(4) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき、当期末に発生していると認められる額を計上しております。

(5) 役員退職引当金 役員の退職慰労金に充てるため、内規に基づく当期末現在の支給見込額を計上しております。

5. 収益及び費用の計上基準

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号、2020年3月31日）等を適用しております。

当社の主な収益は、化学製品の販売、役務の提供であり、顧客との販売契約に基づいて商品の引き渡し、役務を提供する履行義務を負っております。当該収益の認識時点は以下の通りです。

(1) 国内取引 商品の出荷と顧客への引き渡し時点までの期間が、取引慣行として合理的と考えられる日数であるため、出荷時点で収益を認識しております。

(2) 海外取引 商品の引き渡し及び役務の提供により履行義務が充足されることから、取引毎に貿易条件に基づく検収時点で収益を認識しております。

(3) 有償支給取引 当該取引において、当社が支給品を買い戻す義務を負っている場合、当該支給品に係る収益は認識しておりません。

6. 消費税等の会計処理は、税抜方式を採用しております。

会計方針の変更

1. 収益認識に関する会計基準等の適用

当期より「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、顧客への商品又は役務の提供における当社の役割が代理人に該当する取引について、従来は主に顧客から受け取る総額を収益として認識していました。

貸借対照表等に関する注記

1. 担保に供している資産及び担保に係る債務

(1) 担保に供している資産	建 物	54,709千円
	土 地	15,364千円
	定期預金	100,580千円
	有価証券等	123,740千円
	差入保証金	612,912千円
(2) 担保に係る債務の金額	買掛金等	1,774,582千円
	短期借入金	236,762千円
	一年以内に返済予定の長期借入金	216,736千円
	長期借入金	259,794千円
2. 固定資産の減価償却実施額		65,991千円
3. 〃 の減価償却累計額		859,432千円
4. 国庫補助金等による固定資産圧縮額	機械・装置	2,039千円
5. 買換えによる固定資産圧縮額	土地・建物	768,983千円
6. 保証債務・手形遡及債務の内容及び金額		
保証債務	上海北村夏和商貿有限公司	778,285千円
受取手形割引高		該当なし
受取手形裏書譲渡高		該当なし
電子記録債権割引高		該当なし
電子記録債権譲渡高		該当なし
7. 関係会社に対する出資		
(1) KITAMURA UMC (THAILAND) CO., LTD.		69,133千円 (800万タイバーツ)
(2) 上海北村夏和商貿有限公司		8,702千円 (51万円)
(3) 株式会社EFFICIENT		1,500千円
8. 関係会社に対する金銭債権		
短期金銭債権	KITAMURA CHEMICALS VIETNAM CO., LTD.	72,405千円 (50万米ドル)

損益計算書に関する注記

1. 関係会社との取引高

(1) 売上高	1,944,307千円
(2) 仕入高	33,576千円
(3) 販売費及び一般管理費	3,076千円
(4) 営業取引以外の取引高	33,736千円

株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当事業年度末における発行済み株式の数 207,000株
2. 当事業年度末における自己株式の数 該当ありません
3. 当事業年度期間中における剰余金の配当に関する事項
以下のとおり剰余金の配当を行っています。
令和3年12月17日 25,875,000円
1株につき125円 (設立60周年 記念配当50円を含む)
4. 当事業年度末日後に行う剰余金の配当
以下のとおり剰余金の配当を予定しています。
令和4年12月15日 20,700,000円
1株につき100円 (特別配当25円を含む)
5. 当事業年度末における当社発行の新株予約権に関する事項 該当ありません

金融商品に関する注記

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社では、一時的に発生した余裕資金を短期的な預金等に限定して運用しております。資金調達に関しては、主として銀行等金融機関からの借入及び社債の発行により行っております。また、デリバティブはリスクを回避するために利用しており、投機的な取引は行わない方針です。

(2) 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク

受取手形及び電子記録債権、売掛金は、通常の営業活動に伴い生じたものであり、顧客等の信用リスクに晒されております。また、このうち外貨建のものについては、為替の変動リスクに晒されております。

投資有価証券は、主として業務上の関係を有する企業の株式であり、市場価格の変動リスクに晒されております。

支払手形、電子記録債務、買掛金及び未払金は、短期間で決済されるものであり、このうち外貨建のものについては、為替の変動リスクに晒されております。

借入金は、営業活動を行うための運転資金や設備投資資金であり、金利の変動リスクに晒されております。

(3) 金融商品に係るリスク管理体制

受取手形及び電子記録債権、売掛金に係る顧客の信用リスクを抑制するため、当社の各営業部門において、取引先の状況を定期的にモニタリングし、取引相手ごとに期日及び残高を管理しております。

投資有価証券に係る市場価格の変動リスクを抑制するため、当社の経理部門において、定期的に市場価格を把握すること等を行っております。

外貨建金銭債権債務等に係る為替の変動リスクを抑制するため、当社の経理部門において、為替予約取引を実施して支払額の固定化を図っております。

借入金及び社債に係る支払金利の変動リスクを抑制するため、当社の経理部門において、金利スワップ取引を実施して支払利息の固定化を図っております。

なお、これらのデリバティブ取引の契約先は、いずれも信用度の高い金融機関であるため、相手先の債務不履行によるリスクはほとんど発生しないと認識しております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

令和4年9月30日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については次の通りです。

(単位：千円)

	貸借対照表計上額(*)	時価(*)	差額
(1) 現金及び預金	1,283,729	1,283,729	—
(2) 受取手形、電子記録債権、売掛金	7,620,955	7,620,955	—
(3) 投資有価証券	3,627,491	3,627,491	—
(4) 支払手形、電子記録債務、買掛金	(5,539,193)	(5,539,193)	—
(5) 短期借入金	(750,473)	(750,473)	—
(6) 未払金	(334,759)	(334,759)	—
(7) 長期借入金(1年以内返済予定を含む)	(2,438,907)	(2,439,126)	(219)

(*) 負債に計上されているものについては、()で示しております。

(注) 金融商品の時価の算定方法及び投資有価証券に関する事項

(1) 現金及び預金、(2) 受取手形、電子記録債権、売掛金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3) 投資有価証券

これらの時価については、証券取引所の価格によっております。

非上場株式（貸借対照表計上額 120,008 千円）は、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるため、上表には含めておりません。

(4) 支払手形、電子記録債務、買掛金、 (5) 短期借入金、 (6) 未払金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(7) 長期借入金

長期借入金の時価については、元利金の合計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いた現在価値により算定しています。

(8) デリバティブ取引

外貨建金銭債権務に振り当てたものは、ヘッジ対象とされている売掛金及び買掛金と一体として処理されているため、その時価は、当該売掛金及び買掛金の時価に含めて記載しております（上記(2)(4)参照）。

また、金利スワップの特例処理によるものは、ヘッジ対象とされている長期借入金と一体として処理されているため、その時価は、当該長期借入金の時価に含めて記載しております（上記(7)参照）。

賃貸等不動産に関する注記

1. 賃貸等不動産の状況に関する事項

当社は、大阪府その他の地域において、賃貸商業施設や賃貸マンション、賃貸駐車場等を所有しております。

2. 賃貸等不動産の時価に関する事項

貸借対照表計上額	1,670,963千円
時価	5,034,635千円

（注1）貸借対照表計上額は、取得価額から減価償却累計額を控除した金額であります。

（注2）当期末の時価は、「不動産鑑定評価基準」に基づいて自社で算定した金額（指標等を用いて調整を行ったものを含む。）をもって時価としております。

税効果会計に関する注記

（課税標準ベースで表示しております）

1. 繰延税金資産の発生主な原因別の内訳

(流) 未払事業税	12,272千円
賞与引当金	143,000千円
役員賞与引当金	33,300千円
貸倒引当金	28,987千円
その他	2,319千円
(固) 退職給付引当金	133,600千円
役員退職引当金	104,105千円
会員権評価損	9,650千円
貸倒引当金	2,387千円
	<hr/>
	469,623千円

繰延税金負債の発生主な原因別の内訳

その他投資有価証券	2,655,241千円
圧縮積立金	768,983千円
	<hr/>
	3,424,225千円

2. 法定実効税率：30.62%

収益認識に関する注記

1. 収益を理解するための基礎となる情報
「重要な会計方針」の「収益及び費用の計上基準」に記載の通りです。

1株当たり情報に関する注記

- | | |
|----------------|------------|
| 1. 1株当たり純資産額 | 29,434円69銭 |
| 2. 1株当たり当期純利益額 | 1,651円27銭 |

その他の注記

1. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。
2. ゴルフ会員権に対し、貸倒引当金1,200千円を計上しております。